



神奈川県  
教育委員会

令和6年度

# 事務事業の概要

---

神奈川県教育委員会

令和6年6月



# 目 次

<b>1 行政組織</b>	
(1) 教育委員会及び附属機関 .....	1
(2) 幹部職員表 .....	3
(3) 事務局等職員配置一覧表 .....	5
(4) 行政機構図 .....	6
<b>2 分掌事務</b> .....	8
<b>3 令和6年度予算</b>	
(1) 令和6年度当初予算の内容 .....	13
(2) 主要事業の概要 .....	14
(3) 事業体系図 .....	30
(4) 教育関係職員定数一覧.....	36
(5) 学校種別、児童・生徒数、学級数推計.....	37
<b>4 附属資料</b>	
(1) 高等学校 .....	38
(2) 中等教育学校 .....	41
(3) 特別支援学校 .....	42



# 1 行政組織



## (1) 教育委員会及び附属機関

### ア 教育委員会の構成

県教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置された合議制の執行機関であって、教育長及び5人の委員をもって組織され、教育行政における重要事項や基本方針を決定している。

職	氏名	任期	就任年月日	備考
教育長	花田 忠雄	3年	令和4年4月1日	
第一教育長 職務代理者	下城 一	4年	令和2年10月17日	令和2年11月10日から 第一教育長職務代理者
第二教育長 職務代理者	吉田 勝明	4年	平成25年10月16日 (令和3年10月16日再任)	令和4年10月25日から 第二教育長職務代理者
委員	笠原 陽子	4年	平成29年4月1日 (令和5年10月22日再任)	
委員	佐藤 麻子	4年	平成30年10月14日 (令和4年10月14日再任)	
委員	常陸 佐矢佳	※	令和4年10月17日	※前委員の残任期間 令和6年10月16日まで

### イ 附属機関

名称	構成人員	摘要	関係条例
神奈川県 産業教育審議会	20人以内 (14人)	産業教育振興法（昭和26年法律第228号）第12条の規定に基づき、産業教育に関する重要事項について教育委員会又は知事の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告し、又は意見を建議する。	附属機関の設置に関する条例
神奈川県 いじめ防止対策調査会	15人以内 (15人)	いじめ防止対策推進法（平成25年法律第71号）第14条第3項の規定に基づき、いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処のための対策に関する重要事項について教育委員会の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告し、又は意見を建議するとともに、同法第28条第1項の規定に基づき、県立学校における同項の重大事態について教育委員会の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告する。	附属機関の設置に関する条例

名 称	構成人員	摘 要	関係条例
神奈川県 生涯学習審議会	20人以内 (12人)	生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律（平成2年法律第71号）第10条第2項及び第3項の規定に基づき、生涯学習に資するための施策の総合的な推進に関する重要事項について教育委員会又は知事の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告し、又は意見を建議する。	附属機関の設置に関する条例 神奈川県生涯学習審議会条例
神奈川県 文化財保護審議会	20人以内 (17人)	文化財保護法（昭和25年法律第214号）第190条第3項の規定に基づき、文化財の保存及び活用に関する重要事項について教育委員会の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告し、又は意見を建議する。	附属機関の設置に関する条例 神奈川県文化財保護審議会条例
神奈川県 教科用図書選定審議会	15人以上 20人以内 (20人)	義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第11条の規定に基づき、義務教育諸学校の教科用図書の採択に関する重要事項について教育委員会の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告し、又は意見を建議する。	神奈川県教科用図書選定審議会委員の定数に関する条例

※ 構成人員欄の上段の人数は、条例に定める委員定数を示し、下段（ ）内の人数は、令和6年4月1日現在の委員実数を示す。



## (2) 幹部職員表

ア 本庁

令和6年4月1日

職 名	氏 名	職 名	氏 名
教 育 長	花 田 忠 雄	総 務 室 県立高校改革担当課長	原 田 賢
教 育 局 長	落 合 嘉 朗	行 政 部 行 政 課 長	飯 田 馨
県立高校改革担当局長	田 熊 徹	行 政 部 財 務 課 長	渡 邊 太 郎
教 育 監	濱 田 啓 太 郎	行 政 部 教 育 施 設 課 長	江 尻 睦
副 局 長 ＜ 障 害 者 雇 用 統 括 監 ＞	羽 鹿 直 樹	行 政 部 教 職 員 企 画 課 長	野 村 雅 朗
総 務 室 長	宮 田 一 男	行 政 部 県立学校人事担当課長	大 東 洋 樹
行 政 部 長	高 安 賢 昌	行 政 部 厚 生 課 長	菅 原 一 郎
参 事 ( 兼 ) 行 政 部 教 職 員 人 事 課 長	田 村 暢	イ ン ク ル ー シ ュ 教 育 推 進 課 長 ( 兼 ) 総 務 室 県立高校改革担当課長	森 由 佳
イ ン ク ル ー シ ュ 教 育 推 進 担 当 部 長	田 所 健 司	指 導 部 高 校 教 育 企 画 担 当 課 長	廣 幡 清 広
指 導 部 長	増 田 年 克	指 導 部 保 健 体 育 課 長	磯 貝 靖 子
参 事 ( 兼 ) 指 導 部 高 校 教 育 課 長 ( 兼 ) 県 立 高 校 改 革 担 当 部 長	渡 貫 由 季 子	支 援 部 子 ども 教 育 支 援 課 長	長 田 裕 一 郎
支 援 部 長	古 島 その え	支 援 部 学 校 支 援 課 長	吉 野 哲 也
生 涯 学 習 部 長	信 太 雄 一 郎	支 援 部 特 別 支 援 教 育 課 長	片 山 葉 子
総 務 室 企 画 調 整 担 当 課 長 ＜ 企 画 調 整 官 ＞ ＜ 広 報 官 ＞ ＜ S D G s 調 整 官 ＞	鈴 木 寿 則	生 涯 学 習 部 生 涯 学 習 課 長	伊 藤 聡
総 務 室 管 理 担 当 課 長 ＜ 障 害 者 雇 用 推 進 官 ＞	高 橋 慶 吏	生 涯 学 習 部 文 化 遺 産 課 長	鹿 島 美 雪
総 務 室 I C T 推 進 担 当 課 長	梶 本 好 弘		

## イ 教育事務所及び学校事務センター

令和6年4月1日

事務所名	所在地	所長	副所長
湘南三浦教育事務所	藤沢市	河野光志	小野公敬
県央教育事務所	厚木市	田附裕治	菅沼知香子
中教育事務所	平塚市	福島正敏	石川敦史
県西教育事務所	小田原市	山岸光一	佐藤康二
学校事務センター	横浜市中区	多田彰吾	金子卓志

## ウ 教育機関

令和6年4月1日

名称	所在地	館(所)長	副館(所)長
県立図書館	横浜市西区	市川秀樹	森由紀裕
川崎図書館	川崎市高津区	今部一良	吉野雄二
金沢文庫	横浜市金沢区	向坂卓也	大野勝己
近代美術館	三浦郡葉山町	長門佐季	高德浩二
総合教育センター	藤沢市	倉田寛	岡田久
歴史博物館	横浜市中区	望月一樹	星孝樹
生命の星・地球博物館	小田原市	田中徳久	大河原邦治

※ 県立学校については、「4 附属資料」参照。

### (3)事務局等職員配置一覧表

令和6年4月1日(単位:人)

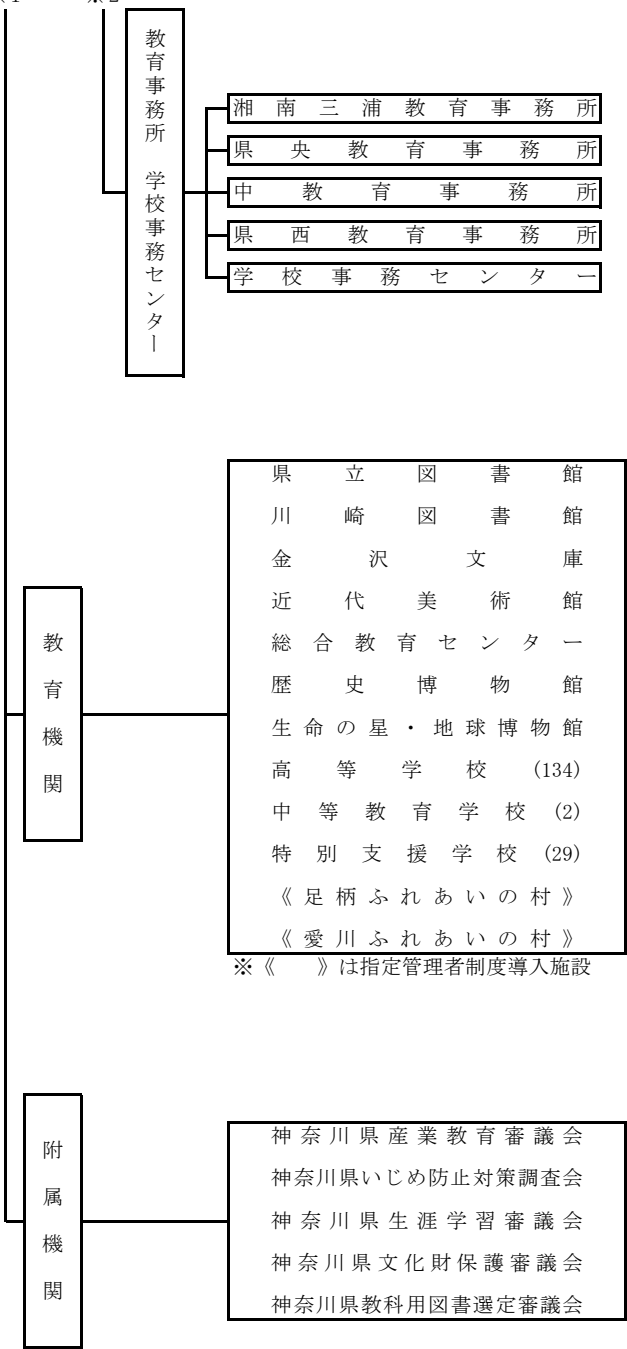
区 分	事務職員		技術職員		計	
総務室	68	(9)	3		71	(9)
行政課	23	(1)			23	(1)
財務課	35	(3)			35	(3)
教育施設課	27	(1)	25	(1)	52	(2)
教職員企画課	24				24	
教職員人事課	49	(3)			49	(3)
厚生課	19				19	
インクルーシブ教育推進課	14	(3)			14	(3)
高校教育課	55	(9)			55	(9)
保健体育課	26	(1)	2		28	(1)
子ども教育支援課	30				30	
学校支援課	14				14	
特別支援教育課	25	(1)			25	(1)
生涯学習課	21				21	
文化遺産課	23	(1)			23	(1)
湘南三浦教育事務所	21				21	
県央教育事務所	20				20	
中教育事務所	15				15	
県西教育事務所	20				20	
学校事務センター	61	(1)			61	(1)
県立図書館	47	(3)			47	(3)
川崎図書館	18				18	
金沢文庫	4	(1)	5		9	(1)
近代美術館	6	(2)	8		14	(2)
総合教育センター	121	(16)			121	(16)
歴史博物館	13	(3)	14	(1)	27	(4)
生命の星・地球博物館	12	(2)	20		32	(2)
合 計	811	(60)	77	(2)	888	(62)

※ ( )内数字は再任用職員で内数。教育長、交流職員、育休代替等任期付職員、臨時的任用職員は除く。



※1

※2





## 2 分 掌 事 務





## 総務室

- 1 教育委員会の事務に関すること。
- 2 教育行政の総合的企画及び調整に関すること。
- 3 かながわ教育ビジョンの進行管理に関すること。
- 4 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関すること。
- 5 行政組織及び職員の定数に関すること（教職員人事課の所掌に属するものを除く。）。
- 6 職員の任免、給与、分限、公務災害補償、服務その他の人事及び研修に関すること（教職員企画課及び教職員人事課の所掌に属するものを除く。）。
- 7 表彰等に関すること。
- 8 教育行政に係る広報、広聴、情報公開、情報提供及び個人情報の保護に関すること。
- 9 個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）に基づく事務の指導及び助言に関すること。
- 10 神奈川県情報公開条例（平成12年神奈川県条例第26号）に基づく事務の指導及び助言に関すること。
- 11 防災に関すること。
- 12 情報化の推進に係る企画及び調整に関すること。
- 13 教育委員会ネットワークに関すること。
- 14 神奈川県立の高等学校に係る再編整備の総合的企画及び調整に関すること。
- 15 学校事務センターに関すること。
- 16 神奈川県立総合教育センターに関すること。
- 17 前各号に掲げるもののほか、局内他課に属しない事務に関すること。

## 行政部

### 行政課

- 1 行政部内各課の総合調整に関すること。
- 2 公印に関すること。
- 3 文書の受領、発送及び保存に関すること。
- 4 市町村教育委員会の組織及び運営についての指導、助言等に関すること。
- 5 規則案、訓令案等の審査に関すること。
- 6 学校教育法（昭和22年法律第26号）に関し、学校の設置廃止等の認可、届出の受理等に関すること。
- 7 教育委員会に係る公益信託に関すること。
- 8 教育行政に係る行政事務の監察に関すること。
- 9 教育行政に係る事務能率の増進に関すること。
- 10 附属機関の委員の任免に関すること。
- 11 調査統計に係る企画及び調整に関すること。
- 12 基幹統計及び一般的調査統計に関すること。
- 13 職員の考査に関すること。
- 14 職員の懲戒に関すること。

- 15 人権教育の推進に係る総合的企画及び調整に関すること。

#### 財務課

- 1 財務に係る調査及び企画に関すること。
- 2 予算の編成に関すること。
- 3 予算の経理に関すること。
- 4 決算に関すること。
- 5 財務事務の指導に関すること。
- 6 県立学校の管理運営に係る予算の総括に関すること。
- 7 県立学校の授業料等の徴収に関すること。
- 8 奨学金に関すること。
- 9 公立学校施設の整備に係る国庫負担金、補助金及び交付金の事務に関すること。

#### 教育施設課

- 1 教育財産及び受任財産（以下「教育財産等」という。）の管理に関すること。
- 2 教育財産等（学校施設を除く。）の各所管、防災その他の保全に関すること。
- 3 学校施設の建設、保全等に関すること。
- 4 学校施設等に係る再整備の推進並びに総合的企画及び調整に関すること。

#### 教職員企画課

- 1 教職員（県費負担教職員及び県立学校の教育職員に限る。以下同じ。）の給与その他の勤務条件等に係る調査、企画及び調整に関すること。
- 2 教職員の服務に関すること。
- 3 教職員の給与、旅費その他の給付に関すること。
- 4 教職員の給与費等に係る国庫負担金等の事務に関すること。
- 5 教職員の人材確保及び育成に係る総合的企画及び調整に関すること。
- 6 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）の施行に関すること。

#### 教職員人事課

- 1 教職員の人事に係る調査、企画及び調整に関すること。
- 2 教職員の定数に関すること。
- 3 教職員の選考、任免、分限、公務災害補償その他の人事に関すること。
- 4 教職員の人事管理等に係る研修に関すること。
- 5 市町村立学校の学級編制に関すること。
- 6 教員採用候補者選考試験に係る事務に関すること。
- 7 教育事務所に関すること。

#### 厚生課

- 1 職員の福利厚生に係る調査及び企画に関すること。
- 2 職員の福利厚生に関すること。
- 3 職員の健康管理及び安全衛生に関すること。

- 4 公立学校共済組合神奈川支部に関すること。

### インクルーシブ教育推進課

- 1 インクルーシブ教育の推進に係る総合的企画、調査及び調整に関すること。
- 2 インクルーシブ教育の推進についての指導、助言等に関すること。

### 指導部

高校教育課（インクルーシブ教育推進課及び保健体育課の所掌に属するものを除く。）

- 1 指導部内各課の総合調整に関すること。
- 2 高等学校及び中等教育学校（以下「高等学校等」という。）の教育に係る総合的企画、調査及び調整に関すること。
- 3 高等学校等の入学定員に関すること。
- 4 高等学校の入学者の選抜及び中等教育学校の入学者の決定に関する基準の作成並びに指導及び助言に関すること。
- 5 高等学校等の生徒の就学についての指導及び助言に関すること。
- 6 高等学校等の教育の内容の取扱いに関すること。
- 7 高等学校等に係る学校管理、教育課程、学習指導その他学校教育についての指導、助言等に関すること。
- 8 高等学校等の理科教育並びに高等学校の産業教育、定時制の課程の教育及び通信教育の振興に関すること。
- 9 高等学校等の教育職員の現職教育及び養成の計画及び実施に関すること。
- 10 高等学校等の教育職員の研修に関する総合的企画及び実施に関すること。
- 11 教科書の発行に関する臨時措置法（昭和23年法律第132号）の施行に関すること（高等学校及び中等教育学校（前期課程を除く。）に係るものに限る。）。
- 12 高等学校及び中等教育学校（前期課程を除く。）の教科用図書に関すること。
- 13 高等学校等に係る教材教具に関すること。
- 14 産業教育振興法（昭和26年法律第228号）及び理科教育振興法（昭和28年法律第186号）に基づく国庫負担金及び国庫補助金の事務に関すること（子ども教育支援課の所掌に属するものを除く。）。
- 15 高等学校卒業程度認定試験に関すること。
- 16 神奈川県産業教育審議会に関すること。
- 17 高等学校等の教育内容の充実に係る事業等の企画及び調整に関すること。
- 18 県立高校改革において実施する事業（他室課の所掌に属するものを除く。）の企画及び調整に関すること。

### 保健体育課

- 1 学校体育、学校保健、学校安全及び学校給食（以下「学校体育等」という。）に係る調査及び企画に関すること。
- 2 学校体育等に係る教育の内容の取扱いに関すること。
- 3 学校体育等に係る学校管理、教育課程、学習指導、生徒指導その他学校教育についての指導、助言等に関すること。

- 4 学校体育等に係る教育職員の現職教育及び養成の計画及び実施に関すること。
- 5 学校体育等に係る教育職員の研修に関する企画及び実施に関すること。
- 6 学校体育等に係る教材教具に関すること。
- 7 幼児、児童及び生徒の保健管理に関すること。
- 8 学校環境の衛生管理の指導及び助言に関すること。
- 9 学校保健安全法（昭和33年法律第56号）の施行に関すること。
- 10 学校給食法（昭和29年法律第160号）及び夜間課程を置く高等学校における学校給食に関する法律（昭和31年法律第157号）の施行に関すること。
- 11 学校歯科保健の指導に関すること。
- 12 学校安全に係る給付等に関すること。
- 13 学校給食用物資に関すること。
- 14 神奈川県局設置条例（昭和31年神奈川県条例第30号）第4号ウに規定する事項に係る文化スポーツ観光局との連絡調整に関すること。

## 支援部

子ども教育支援課（保健体育課の所掌に属するものを除く。）

- 1 支援部内各課の総合調整に関すること。
- 2 幼稚園、小学校、中学校及び義務教育学校（以下「義務教育学校等」という。）並びに特別支援学校の教育に係る総合的企画、調査及び調整に関すること。
- 3 義務教育学校等における教育上支援を必要とする児童・生徒に対する教育に関すること。
- 4 就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律（昭和31年法律第40号）に基づく国庫補助金の事務に関すること。
- 5 神奈川県立のふれあいの村に関すること。
- 6 義務教育学校等の教育の内容の取扱いに関すること。
- 7 義務教育学校等に係る学校管理、教育課程、学習指導その他学校教育についての指導、助言等に関すること。
- 8 義務教育学校等の教育に係る教育職員の現職教育及び養成の計画及び実施に関すること。
- 9 義務教育学校等の教育に係る教育職員の研修に関する総合的企画及び実施に関すること。
- 10 義務教育学校等に係る児童・生徒指導についての指導、助言等に関すること。
- 11 義務教育学校等に係る児童・生徒指導についての企画、連携及び調整に関すること。
- 12 教科書の発行に関する臨時措置法の施行に関すること（小学校、中学校、義務教育学校及び中等教育学校（前期課程に限る。）に係るものに限る。）。
- 13 小学校、中学校、義務教育学校及び中等教育学校（前期課程に限る。）の教科用図書に関すること。
- 14 義務教育学校等に係る教材教具に関すること。
- 15 義務教育学校等への就学についての指導、助言等に関すること。
- 16 神奈川県教科用図書選定審議会に関すること。

## 学校支援課

- 1 教育委員会に係る争訟についての指導、助言等に関すること。
- 2 学校教育に係る法律相談等に対する助言等に関すること。
- 3 高等学校等及び特別支援学校に係る児童・生徒指導についての指導、助言等に関すること（保健体育課の所掌に属するものを除く。）。
- 4 高等学校等及び特別支援学校に係る児童・生徒指導についての企画、連携及び調整に関すること（保健体育課の所掌に属するものを除く。）。
- 5 神奈川県いじめ防止対策調査会に関すること。

## 特別支援教育課（保健体育課の所掌に属するものを除く。）

- 1 特別支援教育の内容の取扱いに関すること。
- 2 特別支援学校に係る学校管理、教育課程、学習指導その他学校教育についての指導、助言等に関すること。
- 3 特別支援教育に係る教育職員の現職教育及び養成の計画及び実施に関すること。
- 4 特別支援教育に係る教育職員の研修に関する総合的企画及び実施に関すること。
- 5 教科書の発行に関する臨時措置法の施行に関すること（特別支援学校に係るものに限る。）。
- 6 特別支援学校に係る教科用図書に関すること。
- 7 特別支援学校に係る教材教具に関すること。
- 8 特別支援学校への就学についての指導、助言等に関すること。
- 9 特別支援学校への就学奨励に関する法律（昭和29年法律第144号）の施行に関すること。
- 10 特別支援学校の再編整備に関すること。

## 生涯学習部

### 生涯学習課

- 1 生涯学習部内各課の総合調整に関すること。
- 2 生涯学習の振興に係る調査、企画及び調整に関すること。
- 3 生涯学習放送に関すること。
- 4 成人教育、家庭教育、女性教育その他の社会教育に関すること。
- 5 社会教育施設の整備、管理及び活用に関すること。
- 6 社会教育その他の生涯学習に係る指導者等の研修、養成等に関すること。
- 7 社会教育関係団体その他の生涯学習関係団体の育成、指導等に関すること。
- 8 神奈川県生涯学習審議会に関すること。

### 文化遺産課

- 1 文化財保護に係る調査及び企画に関すること。
- 2 文化財の保存及び活用に関すること。
- 3 銃砲刀剣類の登録に関すること。
- 4 神奈川県文化財保護審議会に関すること。
- 5 世界遺産登録の推進に関すること。



### 3 令和6年度予算





# (1) 令和6年度当初予算の内容

(一般会計)

(単位 千円)

内 訳 科目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳				備 考
				特 定 財 源			一 般 財 源	
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他		
(款) 教育費	335,117,353	318,712,580	16,404,773	48,514,193	13,826,000	24,565,990	248,211,170	
(項) 教育総務費	30,277,574	26,980,453	3,297,121	933,905	4,454,000	7,629,078	17,260,591	
(項) 小学校費	84,998,599	80,655,237	4,343,362	20,548,487	—	22,761	64,427,351	
(項) 中学校費	50,486,777	46,810,718	3,676,059	11,766,959	—	9,221	38,710,597	
(項) 高等学校費	121,987,869	122,796,418	△808,549	10,525,469	6,885,000	15,840,123	88,737,277	
(項) 特別支援 学校費	41,356,434	38,352,833	3,003,601	4,594,836	114,000	269,319	36,378,279	
(項) 社会教育費	5,500,249	2,605,702	2,894,547	144,537	2,373,000	791,748	2,190,964	
(項) 保健体育費	509,851	511,219	△1,368	—	—	3,740	506,111	
小 計	335,117,353	318,712,580	16,404,773	48,514,193	13,826,000	24,565,990	248,211,170	
						432	△432	その他 特定収入
教育委員会計	335,117,353	318,712,580	16,404,773	48,514,193	13,826,000	24,566,422	248,210,738	

## (2) 主要事業の概要

①は新規事業、②は拡充事業

### 誰ひとり取り残されない学びの保障

#### 1 かながわ子どもサポートドックの推進

##### (1) 市町村立小・中学校等へのスクールカウンセラーの配置 386,704千円

子どもたちが抱える困難に対応するため、すべての市町村立中学校（政令市を除く）にスクールカウンセラーを継続して配置（264人）し、中学校区内の小学校にも対応する（重点配置校90校）。また、教育事務所等にアドバイザーを配置（5人）し、スクールカウンセラーの質の向上、問題行動等の未然防止や早期改善を図る。

##### (2) 市町村立小・中学校等へのスクールソーシャルワーカーの配置 107,670千円

子どもたちが抱える困難に対応するため、スクールソーシャルワーカーを市町村立小・中学校（政令市・中核市を除く）に派遣するとともに、スーパーバイザーを教育局内に継続して配置する（1人）。また、市町村への指導・助言機能を強化するため、アドバイザーを教育事務所に継続して配置する（4人）。

##### (3) 県立高校等へのスクールカウンセラーの配置 190,726千円

子どもたちが抱える困難に対応するため、すべての県立高校等にスクールカウンセラーを継続して週1日配置する（139人）。また、教育局にスーパーバイザーを配置する（1人）。

##### (4) 県立高校等へのスクールソーシャルワーカーの配置 205,795千円

子どもたちが抱える困難に対応するため、すべての県立高校等にスクールソーシャルワーカーを継続して週1日配置する（139人）。

#### 2 不登校、いじめ・暴力行為への対応の強化

##### (1) 不登校対策の強化

##### ① ア 校内教育支援センターへの支援員の配置 122,496千円（人件費対応）

市町村立小・中学校（政令市を除く）において、校内教育支援センターの機能を充実させ、学校内の子どもの居場所を確保するため、支援員を新たに配置する（全中学校区174人）。

##### ② イ フリースクール等との連携の強化 27,628千円

不登校やひきこもりの子どもの社会的自立を支援するため、新たにメタバースによる学びの場や居場所を提供するなど、フリースクール等との連携を強化する。

##### ③ ウ 学びの多様化学校へのスクールカウンセラーの配置 5,805千円

不登校の生徒に配慮した教育を行う学びの多様化学校（大和市立引地台中学校分教室）へスクールカウンセラーを新たに配置（3人）し、地域の学校へノウハウの普及等を行う。

- ⑨ エ 市町村立小・中学校におけるオンラインによる不登校の児童・生徒の支援  
〔5年度2月補正 9,064千円〕

市町村立小・中学校（政令市を除く）において、不登校の児童・生徒を対象にオンラインによる支援を行うため、教育事務所等にスクールカウンセラーを新たに配置する（7人）。

- ⑩ オ 市町村立小・中学校における1人1台端末を活用した心の健康観察事業費  
〔5年度2月補正 3,416千円〕

市町村立小・中学校（政令市を除く）において、子どもたちのSOSの早期発見・支援につなげる心の健康観察の導入を推進するため、アプリ等を用いたパイロット事業を実施する。

- ⑪ カ 教育支援センターの総合的拠点機能形成事業費  
〔5年度2月補正 4,414千円〕

市町村の教育支援センターを不登校の児童・生徒のための地域の総合的な支援拠点とするため、アウトリーチ支援や保護者に対する相談窓口の開設等を行う。

- ⑫ キ 県立高校における不登校の生徒への対応 20,780千円

不登校の生徒への登校支援や進路支援など、社会的自立に向けたサポートを行うため、県立高校及び総合教育センター（藤沢市善行）にスクールソーシャルワーカーを新たに配置する（31人）。

## (2) 魅力ある学校づくりによる不登校や問題行動等の未然防止

- ア かながわ学力向上実践推進事業費 7,439千円

市町村教育委員会と連携し、分かる授業、学ぶ楽しみを実感できる授業を展開するなど、魅力ある学校づくりを進め、子どもの不登校や問題行動等の未然防止を図る。

- イ 「いのちの授業」の取組（再掲） 2,102千円

- ウ 学級運営等の改善のための非常勤講師の配置 28,857千円（人件費対応）

市町村立小学校（政令市を除く）において、正常な授業ができない状況になった学級のある学校に対して非常勤講師（39人）を配置し、複数の教員によるきめ細かな指導を行う。

- エ 問題行動等の防止のための非常勤講師の配置 14,369千円（人件費対応）

市町村立中学校（政令市を除く）において、緊急の対応を必要とする学校に対して非常勤講師（20人）を配置し、複数の教員によるきめ細かな指導を行う。

- オ 学級経営支援のための非常勤講師の配置 22,657千円（人件費対応）

市町村立小学校（政令市を除く）に退職教員（20人）を配置し、組織的・計画的な児童指導をコーディネートする。

### (3) 教育相談や関係機関との連携の強化による子ども、学校への支援

ア 電話やSNSによる相談体制の整備 43,824千円

児童・生徒や保護者等が、いつでも相談できるよう、電話やSNSを活用した相談体制を整備する。

イ スクールロイヤーの配置 5,036千円（人件費対応）

いじめ等の様々な課題に法的側面から支援を行うため、市町村立学校（政令市を除く）の対応に特化したスクールロイヤーを教育局に配置する（1人）。

ウ 問題行動対策事業費 1,102千円

児童・生徒が安全かつ安心して学校生活を送ることのできる環境を整備する「学校緊急支援チーム」（臨床心理士、指導主事等で構成）を運営する。

エ いじめ問題対策の推進 1,926千円

いじめ問題に関する連絡協議会及び調査会を開催するとともに、いじめの重大事態に対し、第三者による調査を実施する体制を整備する。

オ 不登校対策自然体験活動事業（きんたろうキャンプ） 16,365千円

足柄ふれあいの村（南足柄市広町）において、不登校の児童・生徒を対象に宿泊体験を実施し、将来の社会的自立や学校生活の再開に向けて支援する。

カ NPO等との連携による不登校児童・生徒支援事業費 416千円

不登校の児童・生徒への支援の在り方等について「神奈川県学校・フリースクール等連携協議会」で協議等を行うとともに、不登校相談会やフリースクール見学会等の各種事業を実施する。

### 3 外国につながるの児童・生徒への支援の充実

①(1) 帰国・外国人児童生徒等教育推進事業費補助 38,311千円

地域人材を活用し、帰国・外国人児童生徒等の市町村立学校への受入促進等に取り組む市町（政令市・中核市を除く）に対して、補助を拡充する（4市町 ⇒ 5市町）。

(2) 外国につながるの県立高校生徒への指導・支援 33,487千円

日本語を母語としない県立高校生徒を支援するため、通訳派遣、日本語指導、教育相談等を実施する。

### 4 子どもたちへの生活困窮支援

①(1) 県立高等学校朝食等提供事業費 17,244千円

経済的な理由等で食事をとれない県立高校の生徒を支援するため、NPO法人等による居場所カフェの取組を実施している県立高校で、在校生の希望者へまなびや基金等を活用しながら朝食を提供する。

(2) 県立高等学校夕食提供事業費 14,201千円

夜間定時制13校の生徒が、栄養バランスの良い食事をとることで学ぶ姿勢を整えられるよう、生徒の費用負担を軽減した夕食を提供する。

(3) 県立学校生理用品配備事業費 3,283千円

生徒が、生理用品の確保に不安を感じることなく、より安心して学校生活を送れるよう、すべての県立学校で女子トイレに生理用品を配備する。

## 変化の激しい社会に適應できる人材の育成

### 1 G I G Aスクール構想における学習環境の整備

- ① (1) 県立学校の電子黒板の整備 930,000千円  
1人1台端末を活用した教育活動の充実を図るため、県立学校へ電子黒板を新たに整備する(93校)。
- ① (2) 県立学校の校内ネットワーク基盤の整備 700,000千円  
校内のネットワークにおいて、情報機器の安定利用、情報セキュリティの向上を図るため、基幹機器等の更新を行う。
- ① (3) 神奈川県公立学校情報機器整備基金積立金  
〔5年度2月補正 5,373,514千円〕  
G I G Aスクール構想の推進に向け、市町村立小・中・特別支援学校等における1人1台端末等の情報機器を計画的に更新するため、国からの交付金を基金に積み立てる。
- ② (4) 県立特別支援学校における情報機器等の整備 227,508千円  
県立特別支援学校における1人1台端末環境の確保のため、小・中学部の情報機器の更新等を行うとともに、タブレット端末を新規配備(147台)する。  
また、高等部新1年生の端末について、就学奨励費を活用して整備する。
- ① (5) 小・中学校における1人1台端末等の更新 787,214千円  
子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、市町村立小・中学校等における1人1台端末等の計画的な更新を行う市町村に対して補助する。
- (6) G I G Aスクール運営支援センター事業費  
〔5年度2月補正 42,401千円〕  
I C Tを活用した教育活動をより円滑に展開するため、ヘルプデスク等を担う「G I G Aスクール運営支援センター」を運営し、県立学校及び参加する市町村立学校(政令市を除く)に必要な支援を実施する。
- ② (7) 教育課題研修等事業費 23,166千円  
1人1台端末の活用などI C T利活用の推進に向け、総合教育センターにおいて、実践的な研修等を行うほか、国のシステムを新たに活用し、研修環境等を充実する。
- (8) 高等学校用パソコン借上整備費 1,183,673千円  
1人1台端末の活用やI C Tを活用した生徒の学習活動の充実を図るため、パソコン教室の情報機器の更新等を行う。
- (9) 生徒用無線L A N等整備事業費 167,191千円  
1人1台端末の導入により、端末等の多様な活用に対応できるよう、県立学校に無線L A Nのアクセスポイント等を整備し、円滑な通信環境を確保する。

## 2 理数教育、グローバル人材等の育成

### ① (1) 高等学校DX加速化推進事業費（DXハイスクール）

〔5年度2月補正 300,000千円〕

ICTを活用し文理横断的な探究学習を強化する県立高校(DXハイスクール)において、必要な情報機器等の整備を行う(30校)。

### (2) スーパーサイエンスハイスクールに対する体制整備 18,256千円

スーパーサイエンスハイスクール指定校において、実験・実習における教員への支援や必要となる書面作成・経理事務等諸手続を行うため、会計年度任用職員を配置する。

### (3) 生徒の英語力向上の推進 402,100千円

全県立高校等にネイティブスピーカーの外国語指導助手(ALT)を派遣するとともに、生徒の英語資格・検定試験の受験を促進するための支援等を実施する。

### ② (4) 県立高校指定校事業費 14,239千円

県立高校改革実施計画に掲げるグローバル教育や理数教育、STEM教育等について、指定した学校が指導内容や方法等を研究開発し、その成果を各校に普及するなど、質の高い教育の充実に取り組む。

### (5) 小学校外国語教育(英語)における指導体制の充実 人件費対応

市町村立小学校(政令市を除く)に質の高い英語教育を行うための専科教員を配置し、学習指導要領の円滑な実施と、学級担任の負担軽減を図る(68人)。

## 3 キャリア教育等の推進

### (1) 専門学科デュアルシステム推進事業費 2,687千円

農業、工業などの専門学科において長期間の企業実習を推進するため、産業界との調整や地域の課題を解決するプログラムの開発などについて、専門的見地からコーディネートできる人材の配置を行う。

### (2) 高校生学習活動コンソーシアム事業費 27,061千円

生徒の主体的な学びへとつながる様々な学習機会の提供と充実を図るため、県立高校等と大学等教育機関、企業等と連携するコンソーシアムを形成する。

### (3) 文化芸術教育支援事業費 720千円

本物の伝統芸能や舞台芸術を生徒が直接体験する県立高校等の企画を充実する。

### (4) 神奈川総合高等学校舞台芸術科における外部専門講師の活用

884千円(一部人件費対応)

神奈川総合高等学校(横浜市神奈川区平川町)において、「伝統芸能」「舞台表現演習」の講座について、高度な専門性を有する外部専門講師を活用し、豊かなコミュニケーション能力や表現力を育成するための教育活動を充実する。

## 4 県立学校の図書等の整備

### ③ 県立学校の図書等の拡充 108,852千円

学校図書館における学びを支援するため、図書等の整備費を拡充する。

## 教員の働き方改革の推進

### 1 県立学校の取組

- ⑧(1) 業務アシスタントの全校2名配置 1,136,247千円（人件費対応）  
全県立学校へ業務アシスタントを継続配置するほか、新たに管理職を支援する業務アシスタントを配置する（176人⇒330人）。
- ⑧(2) 部活動指導員配置事業費 61,678千円  
教員の負担軽減を図るため、県立高校に部活動の顧問として指導等を行う部活動指導員を配置する（20人⇒49人）。
- (3) 県立高校等へのスクールカウンセラー等の配置（再掲） 396,521千円
- ⑨(4) 県立高校における不登校の生徒への対応（再掲） 20,780千円
- ⑨(5) オフィス環境の改善 190,600千円  
教職員にとって働きやすい職場環境をつくるため、県立学校等のオフィス環境を改善する（6校）。
- ⑨(6) 統合型校務支援システム改修費 11,170千円  
学校と教育局間の照会・回答業務の効率化等を図るため、システムを改修する。
- ⑨(7) 教職員人事管理システム事業費 78,360千円  
教職員等の人事用務の効率化等を図るため、人事関係帳票（意向調書等）を電子化し、統一的に管理するシステムを開発する。
- ⑧(8) 校務パソコン整備費 246,457千円  
県立学校の常勤教員に、1人につき校務パソコン1台を継続的に配備するほか、業務アシスタント等への追加整備を行う。
- (9) G I G Aスクール運営支援センター整備事業費（一部再掲）  
〔5年度2月補正 31,038千円〕
- (10) 県立学校勤務時間管理システム事業費 3,285千円  
県立学校において、勤務時間管理システムを運用して、教員の在校等時間等を客観的に把握し、教員の勤務時間、健康管理をより意識した働き方につなげる。
- (11) メンタルヘルス対策推進費 7,018千円  
教職員等への研修や精神科医等による相談を実施するとともに、ストレスチェックの結果をもとに専門医が各学校に対し、職場環境改善の支援等を行う。

## 2 市町村立学校への支援

- ⑧(1) スクール・サポート・スタッフの全校配置 798,046千円 (人件費対応)  
採点業務など教員が行う業務を補助するスクール・サポート・スタッフを全市町村立小・中・特別支援学校(政令市を除く)に継続して配置する(504人)。
- ⑨(2) 教頭マネジメント支援員の配置 64,388千円 (人件費対応)  
教職員の勤務管理事務等を支援するため、市町村立小・中学校(政令市を除く)に教頭マネジメント支援員を新たに配置する(20人)。
- ⑧(3) 小学校高学年における教科担任制の推進 人件費対応  
教育の質の向上を図るとともに、教員の働き方改革を進めるため、市町村立小学校(政令市を除く)高学年において専門性の高い教科指導を行う教科担任制を前倒して推進する(42人⇒84人)。
- ⑧(4) 35人以下学級の小学校5年生以下への拡大 人件費対応  
市町村立小学校(政令市を除く)5年生において35人以下学級を実施する(96人増)。
- ⑧(5) 部活動指導員配置促進事業費補助 70,057千円  
中学校において部活動指導員を配置する市町村(政令市を除く)に対して、補助を拡充する(8市町村39人⇒13市町村127人)。
- (6) 中学校の部活動の地域移行 21,527千円  
生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するとともに、教員の働き方改革を推進するため、中学校の部活動の地域移行に向けた実証事業等を行う。※うち380千円は文化スポーツ観光局スポーツ課にて予算計上
- (7) スクールカウンセラー等の配置(一部再掲) 494,374千円
- ⑨(8) 校内教育支援センターへの支援員の配置(再掲) 122,496千円 (人件費対応)
- ⑨(9) オンラインによる不登校の児童・生徒の支援(再掲)  
〔5年度2月補正 9,064千円〕
- (10) GIGAスクール運営支援センター委託事業費(一部再掲)  
〔5年度2月補正 11,363千円〕



## 共生社会の実現に向けた教育等の推進

### 1 インクルーシブ教育の推進

- (1) インクルーシブ教育校内支援体制整備事業 107,636千円（人件費対応）

市町村立小学校（政令市を除く）における校内の支援体制を整備するため、教育相談コーディネーターの授業を代替する非常勤講師を配置する（30市町村、30校）。

- ⑨(2) フルインクルーシブ教育の実現に向けた取組 6,854千円

インクルーシブ教育の実現に向け、新たに「フルインクルーシブ教育推進市町村」（海老名市）を指定し、当該市と連携した研究を行うとともに、メタバース等を活用した普及・啓発を行う。

- (3) インクルーシブ教育の推進にかかる環境整備・普及啓発 54,097千円

インクルーシブ教育実践推進校（18校）におけるリソースルーム等の整備を図るほか、県民向けフォーラム等を開催する。

- ⑩(4) インクルーシブ教育実践推進校の教職員配置 人件費対応

知的障害のある生徒が入学するインクルーシブ教育実践推進校において、インクルーシブ教育推進担当教員等を配置する（指定校14校 ⇒ 18校）。

### 2 特別支援教育の充実

- (1) 県立特別支援学校における教育環境の充実

- ⑪ア 医療的ケア児の支援のための環境整備 454,640千円

特別支援学校に配置する看護師を増員（72人 ⇒ 74人）するとともに、福祉車両等による通学支援を拡充（40人 ⇒ 80人）する。

- イ スクールバス等による通学の支援 1,878,166千円

児童・生徒の通学のため、スクールバス等を運行する（138台）ほか、通学支援員を配置する（14校27人）。

- ⑫ウ 県立特別支援学校における情報機器等の整備（一部再掲） 165,016千円

- (2) 県立特別支援学校の新校等整備

- ⑬ア 横浜東部方面特別支援学校の整備 24,900千円

旧菅田小学校跡地（横浜市神奈川区菅田町）に県立特別支援学校（知的障害教育部門及び肢体不自由教育部門）を新設するため、調査設計を行う。

- ⑭イ 川崎南部方面特別支援学校の整備 60,100千円

旧河原町小学校跡地（川崎市幸区河原町）に県立特別支援学校（知的障害教育部門）を新設するため、基本・実施設計を行う。

- ⑮ウ 湘南方面特別支援学校の整備 92,600千円

総合教育センター旧亀井野庁舎（藤沢市亀井野）を増改築し、肢体不自由教育部門を設置するため、実施設計を行う。

③ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐 㼑 㼒 㼓 㼔 㼕 㼖 㼗 㼘 㼙 㼚 㼛 㼜 㼝 㼞 㼟 㼠 㼡 㼢 㼣 㼤 㼥 㼦 㼧 㼨 㼩 㼪 㼫 㼬 㼭 㼮 㼯 㼰 㼱 㼲 㼳 㼴 㼵 㼶 㼷 㼸 㼹 㼺 㼻 㼼 㼽 㼾 㼿 㽀 㽁 㽂 㽃 㽄 㽅 㽆 㽇 㽈 㽉 㽊 㽋 㽌 㽍 㽎 㽏 㽐 㽑 㽒 㽓 㽔 㽕 㽖 㽗 㽘 㽙 㽚 㽛 㽜 㽝 㽞 㽟 㽠 㽡 㽢 㽣 㽤 㽥 㽦 㽧 㽨 㽩 㽪 㽫 㽬 㽭 㽮 㽯 㽰 㽱 㽲 㽳 㽴 㽵 㽶 㽷 㽸 㽹 㽺 㽻 㽼 㽽 㽾 㽿 㿀 㿁 㿂 㿃 㿄 㿅 㿆 㿇 㿈 㿉 㿊 㿋 㿌 㿍 㿎 㿏 㿐 㿑 㿒 㿓 㿔 㿕 㿖 㿗 㿘 㿙 㿚 㿛 㿜 㿝 㿞 㿟 㿠 㿡 㿢 㿣 㿤 㿥 㿦 㿧 㿨 㿩 㿪 㿫 㿬 㿭 㿮 㿯 㿰 㿱 㿲 㿳 㿴 㿵 㿶 㿷 㿸 㿹 㿺 㿻 㿼 㿽 㿾 㿿 ̀ ́ ̂ ̃ ̄ ̅ ̆ ̇ ̈ ̉ ̊ ̋ ̌ ̍ ̎ ̏ ̐ ̑ ̒ ̓ ̔ ̕ ̖ ̗ ̘ ̙ ̚ ̛ ̜ ̝ ̞ ̟ ̠ ̡ ̢ ̣ ̤ ̥ ̦ ̧ ̨ ̩ ̪ ̫ ̬ ̭ ̮

## 県立高校改革の推進

### 1 質の高い教育の充実

- (1) 教育課程研究費 5,658千円

教育課程上の諸課題について、研究や研修等を行い、県立高校等における教育の改善と充実を図る。

- (2) 学力調査実施事業費 15,456千円

県立高校2年生を対象に、生徒学力調査を実施し、生徒一人ひとりの学力の定着と向上に取り組む。

- ③(3) 県立高校指定校事業費（再掲） 14,239千円

- (4) 生徒の英語力向上の推進（再掲） 402,100千円

- (5) インクルーシブ教育の推進に係る環境整備・普及啓発（一部再掲） 9,119千円

### 2 学校経営力の向上

- (1) 学校教育活性化推進事業費 1,335千円

教職員の意欲と能力の向上を図り、学校の主体的な取組を促進するため、県立学校等における教育力向上に資する事業に対して支援を行う。

- ③(2) 教育課題研修等事業費（再掲） 23,166千円

- ③(3) コミュニティ・スクール推進事業 4,160千円

保護者や地域の住民が学校運営に参画し、地域に開かれた信頼される学校づくりを推進するため、県立高校等（136校）において学校運営協議会により学校評価等を行う。

### 3 再編・統合等の取組

- 県立高校改革にかかる施設整備 2,533,905千円

県立高校改革実施計画に伴う学科改編等に必要な整備を行う。

- ・調査・設計 3校
- ・新築工事 1校
- ・機能改修工事等 12校

## 県立学校施設再整備計画(新まなびや計画)等の推進

### 1 新まなびや計画の推進

(1) 耐震対策等事業 10,554,096千円

生徒等の安全確保のため、体育館等の耐震補強工事等を行う。

- ・調査・設計 8校
- ・耐震・老朽化対策工事 24校
- ・建替工事 2校
- ・長寿命化対策 82校
- ・仮設対応等 13校 等

⑧(2) 県立学校の特別教室等における空調の整備 1,709,415千円

県立高校の特別教室、県立特別支援学校の特別教室及び体育館計101室等の整備を実施する。

(3) 県立高校改革にかかる施設整備(一部再掲) 1,970,802千円

### 2 新まなびや計画以外の県立学校施設整備等

⑨(1) 教育施設照明LED化事業費 1,398,000千円

令和9年度までに教育施設の照明を原則LED化するため、工事を順次実施する。

⑨(2) 総合教育センター旧庁舎除却工事 567,000千円

総合教育センター旧庁舎跡地の利活用のため、除却工事を行う。

### 3 安全・安心のための教育環境の整備

⑧ 安全・安心のための教育環境の整備(一部再掲) 4,774,295千円

県立学校の老朽化した備品の更新を行うほか、ネットワーク基盤の更新や修繕等工事を実施する。また、教職員のオフィス環境を改善する。

## 子育て・家庭教育への支援

### 1 子どもの社会的な経験の機会の充実

#### ⑧(1) 地域学校協働活動推進事業費補助 263,029千円

##### ・ 放課後子ども教室推進事業費補助

放課後や週末等に地域住民の参画のもと、学習や交流活動等を行う「放課後子ども教室」を実施する市町村（政令市・中核市を除く）に対して、補助を拡充する（26市町村187箇所 ⇒ 26市町村188箇所）。

##### ・ 地域学校協働活動推進事業費補助

地域と学校が連携・協働して土曜日等に子どもたちへの教育プログラムを実施する市町村（政令市・中核市を除く）に対して、補助を拡充する（17市町238箇所 ⇒ 17市町288箇所）。

##### ・ 地域未来塾推進事業費補助

学習支援が必要な中学生等に対して、学習習慣の確立と基礎学力の定着を図る「地域未来塾」を実施する市町村（政令市・中核市を除く）に対して、補助を拡充する（4市町58箇所 ⇒ 4市町70箇所）。

#### (2) 地域学校協働活動推進事業費（県立学校） 2,330千円

地域と学校が連携・協働して子どもたちの成長を支え、地域住民の参画によって行われる活動を県立学校で実施する（4校）。

### 2 子育て・家庭教育への理解と環境づくり

#### (1) 家庭教育支援総合推進事業費補助 1,528千円

家庭教育や子育てについての学習機会の提供や親子参加型行事の実施、相談対応等の保護者への支援に取り組む市町村（政令市・中核市を除く）に対して補助する（4市町）。

#### (2) 公立高等学校就学支援金等の支給 10,393,863千円

年収約910万円未満の世帯の生徒に対して、授業料を支援するため、高等学校等就学支援金等を支給する。

#### ⑧(3) 高校生等奨学給付金（国公立）の支給 1,331,000千円

生活保護世帯及び住民税所得割非課税世帯の生徒に対して、授業料以外の教育費負担を軽減するため、高校生等奨学給付金を支給する。

・非課税世帯(第1子)全日制・定時制の支給単価の増額 +5,000円

#### (4) 高等学校奨学金の貸付け 902,000千円

年収約910万円未満の世帯の生徒に対して、必要な学資等の無利子貸付を行う。

#### (5) 短期臨時奨学金の貸付け 46,800千円

高校等への生徒の進学準備費用に充てられるよう、入学前の3月に高等学校奨学金の一部に相当する額を前倒して短期臨時奨学金の貸付けを行う。

⑥(6) 奨学金未収金回収業務事業費

30,443千円

高等学校奨学金の未収金について、催告業務等を効率的に行うため、債権回収会社への委託を拡充するなど、適正な債権管理を行う。

## 社会教育施設の整備等

### 1 県立図書館の再整備

- (1) 県立図書館収蔵館改修工事費 2,982,042千円

老朽化や収蔵スペース不足などの課題を解消するため、県立図書館収蔵館（横浜市西区紅葉ヶ丘）の改修工事を引き続き行う。

- (2) 県立図書館収蔵館改修工事推進費 84,599千円

県立図書館収蔵館改修工事に伴い、外部倉庫を利用し、収蔵館の図書資料を保管・出納する。

- ③(3) 県立図書館収蔵館初度調弁費（債務負担行為） - 千円

収蔵館を整備するにあたり、収蔵量の確保を図るため、集密書架を中心とした書架や什器等を購入する（令和6年度：調達・契約等準備、令和7年度：設置予定）。

### 2 歴史博物館の改修工事等

- ③(新) 歴史博物館の改修工事等 48,430千円

歴史博物館（横浜市中区南仲通）において、エレベーターの改修工事及び監視カメラ・防犯センサー更新工事を行うとともに、照明設備改修工事の実施設計を行う。

### 3 生命の星・地球博物館の改修工事

- 生命の星・地球博物館改修工事費 151,000千円

生命の星・地球博物館（小田原市入生田）において、電気設備や空調設備等の改修工事を引き続き行う。

### 4 金沢文庫におけるまなびや基金の活用事業

- ③(新) 金沢文庫におけるまなびや基金の活用事業 4,500千円

鎌倉幕府滅亡以降に散逸したといわれる金沢文庫（横浜市金沢区金沢町）の旧蔵資料を、まなびや基金への寄附を活用して買い戻す。

### 5 社会教育施設等収蔵対策調査

- ③(新) 社会教育施設等収蔵対策調査費 23,201千円

県立の博物館・美術館等における今後の収蔵対策を検討するため、資料の保存・管理等の実態を調査する。

### 6 県立ふれあいの村の改修工事等

- ③(拡) 愛川ふれあいの村体育館改修及び耐震補強工事など7事業 591,310千円

施設の長寿命化を図るとともに、災害時における安全性を確保するため、各種設備等の改修工事を行う。

### 7 老朽化した備品の更新等

- 老朽化した備品の更新等 78,000千円

社会教育施設や県立ふれあいの村において、老朽化した備品を重点的に整備するほか、修繕等工事を行う。

## 文化芸術・スポーツの振興

### 1 文化芸術の振興

- ④(1) 国県指定文化財保存修理等補助金（世界遺産） 29,589千円  
「鎌倉」に関連した文化遺産について、確実な保存と積極的な公開活用を図るため、関係市等が行う史跡等の整備、保存修理事業等に対して補助する。  
・負担割合 国3/6、県1/6以内、市町村1/6以内、所有者等1/6以内
- (2) 国県指定文化財保存修理等補助金（団体） 39,528千円  
県内の国及び県指定文化財の適切な保存、活用を図るため、所有者等が行う指定文化財の管理又は修理等の事業に対して補助する。  
・負担割合 国3/6、県1/6以内、市町村1/6以内、所有者等1/6以内
- (3) 国県指定文化財保存修理等補助金（市町村） 140,000千円  
県内の国及び県指定文化財の適切な保存、活用を図るため、市町村が行う指定文化財の管理又は修理等の事業に対して補助する。  
・負担割合 国3/6、県1/6以内、市町村2/6以内
- ④(4) 民俗芸能調査事業費 2,338千円  
貴重な県内の民俗芸能の保存・継承の基礎資料とするとともに、県民の郷土に対する愛着を育むため、民俗芸能の現状等を記録する「記録保存」の詳細調査を行う（飴屋踊り・万作踊り）。

### 2 健康で豊かな生活の実現とスポーツの振興

- ⑤(1) 栄養教諭免許状認定講習会費 1,117千円  
栄養教諭の配置拡充に向けて、現職の学校栄養職員の免許取得促進のため、認定講習を行う。
- ④(2) 部活動安全対策事業費 4,018千円  
ケガ防止や熱中症対策等、安心・安全な部活動の環境づくりを行うため、専門的な知識や技術を持った指導者等の派遣や、指導者・生徒への研修を行う。
- ⑤(3) 令和9年度全国高等学校総合体育大会準備費 1,929千円  
令和9年度に南関東4都県（神奈川、東京、千葉、山梨）で開催される全国高等学校総合体育大会を円滑に運営するため、開催準備を会場地市町、競技団体、高体連専門部等の関係機関と連携して進める。
- (4) 健康・体力づくり推進事業費 550千円  
児童・生徒の体力向上と運動習慣の確立、生活習慣の改善を図るため、子どもの体力づくり実践研究や教職員等を対象とした体力向上推進フォーラムを開催する「子ども☆キラキラプロジェクト」等の取組を推進する。
- (5) 児童期からの運動習慣形成事業費 3,010千円  
「みんなで遊ぼう！わくわく先生派遣事業」で小学校における体育の授業をサポートし、放課後等の運動遊び教室を開催する。※文化スポーツ観光局スポーツ課にて予算計上



(6) 共に学ぶ体育推進事業費 3,000千円

多様な児童・生徒の教育的ニーズに適切に対応し、障がいの有無にかかわらず全ての児童・生徒が共に学び共に育つ体育授業を実現するため、体育授業についての調査・研究を行う。

(7) 中学校の部活動の地域移行（再掲） 21,527千円

### (3) 事業体系図

※ (新) は新規事業、(拡) は拡充事業 (◎) は「(2) 主要事業の概要」の掲載事業

**【事業の対象区域】**

- ① 全市町村 / ② 政令市を除く市町村 / ③ 政令市・中核市を除く市町村  
 ④ 政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村 / ⑤ 横浜市、川崎市を除く市町村 / ⑥ 町村のみ  
 ⑦ 特定市町村 / ⑧ その他

令和6年度  
当初予算額

(単位：千円)

かながわ教育ビジョンの重点的な取組

I 生涯学習社会における人づくり

1 思いやる力やたくましく生きる力を身に付ける自分づくりへの支援の充実

(1) 県立社会教育施設などの生涯学習機能の充実			
県立図書館事業費	51,312		①
県立図書館収蔵館改修工事費	2,982,042	◎	①
(新) 県立図書館収蔵館初度調弁費	- (債務負担行為)	◎	①
県立図書館収蔵館改修工事推進費	84,599	◎	①
県立図書館電子書籍整備費	3,600		①
(新) 県立図書館研究個室等予約管理システム事業費	1,172		①
(新) 関東・甲信越静地区図書館地区別研修会費	550		①
川崎図書館事業費	21,516		①
図書館情報ネットワーク推進事業費	7,329		①
図書館情報ネットワークシステム事業費	42,363		①
(拡) 金沢文庫事業費	33,723	◎	①
国宝金沢文庫文書情報システム整備費	4,018		①
美術館事業費	60,196		①
歴史博物館事業費	33,201		①
歴史博物館展示室充実整備費	3,750		①
(新) 歴史博物館監視カメラ・防犯センサー更新工事費	20,130	◎	①
(新) 歴史博物館エレベーター改修工事費	7,000	◎	①
(新) 歴史博物館照明設備改修工事実施設計費	21,300	◎	①
生命の星・地球博物館事業費	13,840		①
生命の星・地球博物館設備整備費	19,734		①
生命の星・地球博物館改修工事費	151,000	◎	①
(新) 生命の星・地球博物館連絡橋点検業務委託費	5,214		①
博物館情報システム整備費	54,855		①
県立社会教育施設公開講座事業費	1,450		①
(新) 社会教育施設長寿命化対策調査費	22,429		①
(新) 社会教育施設等収蔵対策調査費	23,201	◎	①
(新) 老朽化した備品の更新等(安全・安心のための教育環境の整備)	18,000	◎	①
まなびや基金を活用した教育環境の整備	5,000	◎	①
(2) ふれあいの村施設整備			
(拡) 県立ふれあいの村等の施設改修	589,700	◎	①
県立ふれあいの村設備備品等整備費	1,610	◎	①
老朽化した備品の更新等(安全・安心のための教育環境の整備)	60,000	◎	①
(3) 人権教育と人権啓発の推進			
人権教育推進事業費	11,567		①
(4) 社会生活の基盤としてのことばの力を育む教育の推進			
生涯学習推進事業費	1,302		①
(5) 安全に関する教育の推進			
公立学校防災教育モデル事業推進費	4,992		①
実践的防災教育推進事業費	967		①
保健安全指導費	1,547		①
2 社会とかかわる力を身に付ける自分づくりへの支援の充実			
(1) 地域貢献活動・ボランティア活動の推進			
地域貢献活動・ボランティア活動	562		①
(2) 道徳教育の取組の推進			
道徳教育充実事業費	4,565		①
(3) シチズンシップ教育の推進			
教育課程研究費(シチズンシップ教育分)	200	◎	①
3 生涯にわたる自分づくりの推進に向けた協働・連携の拡大・充実			
かながわ教育ビジョン推進事業費	1,060		①

II 共生社会づくりにかかわる人づくり			
1 豊かな心を育む教育の充実と、不登校、いじめ・暴力行為への対応の強化			
(1) いじめ・暴力行為対策の推進と不登校への対応			
—	スクールカウンセラー配置活用事業費	577,430	◎ ①
—	スクールソーシャルワーカー配置活用事業費	313,465	◎ ①
—	③ 校内教育支援センターへの支援員の配置	122,496	◎ ②
—	③ 学びの多様化学校連携推進事業費	5,805	◎ ②
—	③ 1人1台端末を活用した心の健康観察事業費		◎ ②
		[5年度2月補正	3,416 ]
—	③ 不登校児童・生徒支援強化事業費		◎ ②
		[5年度2月補正	9,064 ]
—	③ 教育支援センター総合的拠点機能形成事業費		◎ ②
		[5年度2月補正	4,414 ]
—	教育支援センターへの専任教員の配置	—(人件費)	◎ ②
—	③ 県立高校不登校生徒支援強化事業費	20,780	◎ ①
—	子どもの居場所づくり推進費	8,137	◎ ①
—	③ 不登校の子ども支援充実事業費	19,491	◎ ①
—	かながわ学力向上実践推進事業費	7,439	◎ ①
—	いのちの授業普及啓発事業	2,102	◎ ①
—	学級運営等の改善のための非常勤講師配置事業	28,857	◎ ②
—	問題行動等の防止のための非常勤講師配置事業	14,369	◎ ②
—	学級経営支援事業	22,657	◎ ②
(2) 教育相談や関係機関との連携の強化による子ども、学校への支援			
—	24時間子どもSOSダイヤル事業費	23,658	◎ ①
—	SNSを活用したいじめ等相談事業費	20,166	◎ ①
—	スクールロイヤーの配置	5,036	◎ ②
—	問題行動対策事業費	1,102	◎ ①
—	いじめ問題対策推進費	1,926	◎ ①
—	不登校対策自然体験活動事業運営費	16,365	◎ ①
—	NPO等との連携による不登校児童・生徒支援事業	416	◎ ①
—	支えあう学校づくり協働推進事業費	1,934	◎ ①
—	教育相談等事業費	1,906	◎ ②
2 インクルーシブ教育の推進			
(1) インクルーシブ教育の推進			
—	インクルーシブ教育校内支援体制整備事業	107,636	◎ ②
—	③ 市町村フルインクルーシブ教育推進検討事業費	430	◎ ①
—	③ フルインクルーシブ教育普及・啓発事業費	6,424	◎ ①
—	インクルーシブ教育推進研究事業費	9,119	◎ ①
—	県立高校施設整備費(インクルーシブ教育実践推進校)	44,978	◎ ①
—	③ インクルーシブ教育実践推進校の教職員配置	—(人件費)	◎ ①
—	特別支援学校地域支援機能推進事業	543	◎ ①
—	インクルーシブ教育調査研究等事業費	924	◎ ②
—	③ 高校における通級指導のための教材等の整備	795	◎ ①
(2) 特別支援学校における専門的な指導・支援の充実			
—	重度重複障害児健康安全推進事業	474	◎ ①
—	③ 医療的ケア支援体制の整備	454,640	◎ ①
—	医療等に関する専門職の県立特別支援学校への配置	—(人件費)	◎ ①
—	就学・教育・進路指導費	6,300	◎ ①
—	清掃技能検定・実習事業費	933	◎ ①
3 「外国につながる児童・生徒」への指導・支援の充実			
—	③ 帰国・外国人児童生徒等教育推進事業費補助	38,311	◎ ③
—	③ 日本語を母語としない生徒支援者派遣事業費	7,465	◎ ①
—	③ 外国籍生徒等への教育推進事業費(通訳支援)	1,795	◎ ①
—	地域人材による生徒支援事業費	4,800	◎ ①
—	ハイスクール人材バンク事業費(学習支援)	15,555	◎ ①
—	入学者選抜実施運営費(通訳支援)	3,872	◎ ①
4 学校施設的环境整備			
—	県立学校におけるバリアフリー化の推進	48,359	◎ ①
5 障がい者雇用の推進			
—	③ サポートオフィスの運営	896,140	◎ ①

III 学びを通じた地域の教育力の向上			
1 社会教育施設や学校等を活用した地域での学びの場づくりの推進			
	地域貢献活動・ボランティア活動（再掲）	562	①
	県立特別支援学校への学校施設管理員の配置	71,564	①
	県立学校施設開放事業費	1,701	①
	県立学校公開講座事業費	761	①
	県立社会教育施設公開講座事業費（再掲）	1,450	①
	生涯学習推進事業費（再掲）	1,302	①
	支えあう学校づくり協働推進事業費（再掲）	1,934	①
2 地域力を生かしたコミュニティ・スクールの普及と充実			
	④ コミュニティ・スクール推進事業費	5,478	◎ ①
	④ コミュニティ・スクール推進体制構築事業費補助	4,001	◎ ③
	④ 地域学校協働活動推進事業費補助	263,029	◎ ③
	地域学校協働活動推進事業費（県立学校）	2,330	◎ ①
	地域学校協働活動推進事業等運営費	344	◎ ③
IV 子育て・家庭教育への支援			
1 子どもの社会的な経験の機会の充実			
	④ 地域学校協働活動推進事業費補助（再掲）	263,029	◎ ③
	地域学校協働活動推進事業費（県立学校）（再掲）	2,330	◎ ①
	地域学校協働活動推進事業等運営費（再掲）	344	◎ ③
2 子育て・家庭教育への理解と環境づくり			
(1) 家庭教育への支援の推進			
	家庭教育推進事業費	1,477	◎ ①
	家庭教育支援総合推進事業費補助	1,528	◎ ③
(2) 高校生等への就学支援の推進			
	公立高等学校就学支援金等の支給	10,393,863	◎ ①
	④ 高校生等奨学給付金（国公立）の支給	1,331,000	◎ ①
	高等学校奨学金の貸付け	902,000	◎ ①
	短期臨時奨学金の貸付け	46,800	◎ ①
	神奈川県奨学金基金積立金	1,082,537	◎ ①
	④ 奨学金未収金回収業務事業費	30,443	◎ ①
V 学び高め合う学校教育			
1 確かな学力の向上を図る取組の充実			
	④ 小・中学校における少人数教育の推進	－（人件費）	◎ ②
	④ 小学校高学年における教科担任制の推進	－（人件費）	◎ ②
	⑤ 公立学校情報機器整備基金積立金		◎ ①
	⑤ G I G Aスクール構想1人1台端末等更新事業費補助	〔5年度2月補正 5,373,514〕	◎ ①
	かながわ学力向上実践推進事業費（再掲）	7,439	◎ ①
	義務教育重点課題研究費	2,805	◎ ①
	スーパーサイエンスハイスクール配置事業費	18,256	◎ ①
	教育課程研究費	5,658	◎ ①
	④ 県立高校指定校事業費	14,239	◎ ①
	⑤ 高等学校DX加速化推進事業費	〔5年度2月補正 300,000〕	◎ ①
	高等学校定通教育振興会等補助金	1,300	◎ ①
	④ 高等学校図書館図書整備費	102,952	◎ ①
	学力調査実施事業費	15,456	◎ ①
	高校生学習活動コンソーシアム事業費	27,061	◎ ①
	文化芸術教育支援事業費	720	◎ ①
	外部人材活用事業費（再掲）	336,330	◎ ①
	授業目的公衆送信補償金	56,256	◎ ①
2 生き方や社会を学ぶ教育の充実			
	職業教育推進事業費	4,695	◎ ①
	実験実習施設設備整備費	79,085	◎ ①
	職業教育設備整備事業費	9,988	◎ ①
	④ 生産実習費	150,281	◎ ①
	基礎実験実習費	19,016	◎ ①
	専門教育推進事業費	38,710	◎ ①
	専門学科デュアルシステム推進事業費	2,687	◎ ①
3 グローバル化などに対応した教育の推進			
	小学校外国語教育（英語）における指導体制の充実	－（人件費）	◎ ②
	外国人による語学指導推進事業費	356,598	◎ ①
	神奈川県高校生留学促進事業費	3,420	◎ ①

	英語資格検定試験活用促進支援事業費	25,050	◎	①
	国際バカロレア認定推進校指定事業費	4,626	◎	①
	英語教員海外研修実施事業費	4,800	◎	①
	(拡) 高校生国際交流支援事業費	7,606	◎	①
	(拡) 県立高校指定校事業費(再掲)	14,239	◎	①
VI	意欲と指導力のある教職員の確保・育成と活力と魅力にあふれた学校づくり			
	1 かながわの人づくりを担う教職員の確保・育成の計画的な推進			
	かながわティーチャーズカレッジの実施	2,894		①
	フレッシュティーチャーズキャンプの実施	161		①
	(拡) 選考試験等関係費	13,891		①
	教職大学院派遣事業費	9,281		①
	(拡) 教育課題研修等事業費	23,166	◎	③
	学校管理職育成研修事業費	3,982		①
	2 学校支援や教職員研修に関するセンター機能の充実と強化			
	(拡) 教育課題研修等事業費(再掲)	23,166	◎	③
	研修研究用機器運用事業費	38,586		②
	教育相談等事業費(再掲)	1,906		②
	3 信頼に根ざした活力と魅力にあふれた学校づくり			
	(1) 個が生きる多様な教育の提供と新たな教育ニーズや課題への対応			
	中学校夜間学級の運営支援	-(人件費)	◎	⑤
	県立高校改革推進事業費	251		①
	(拡) 特色ある高校等教育活動支援事業費	7,987		①
	教育課程研究費(再掲)	5,658	◎	①
	(2) 特別支援学校の教育環境の整備			
	(新) 横浜東部方面特別支援学校新築工事設計費	24,900	◎	⑦
	(新) 川崎南部方面特別支援学校新築工事設計費	60,100	◎	⑦
	(新) 湘南方面特別支援学校整備工事設計費	92,600	◎	⑦
	(新) 平塚支援学校プレハブ校舎新築工事費	540,000	◎	⑦
	(拡) 特別支援学校整備工事設計調査費	50,908	◎	⑦
	特別支援学校整備工事関連費	62,500	◎	⑦
	(拡) 医療的ケア支援体制の整備(再掲)	454,640	◎	①
	特別支援学校スクールバス運営費	1,693,047	◎	①
	県立特別支援学校高等部知的障害教育部門の生徒への通学支援	185,119	◎	①
	入院児童生徒等教育保障事業費	895		①
	(拡) 特別支援学校実習等指導材料・図書館図書整備費	10,236	◎	①
	4 学校評価や第三者評価を活用した学校経営の推進			
	学校教育活性化推進事業費	1,335	◎	①
	(拡) 学校評価部会の運営	5,478		①
VII	県立学校の教育環境の改善			
	1 豊かな学びを実現する教育環境の整備			
	(1) 安全・安心な教育環境の整備			
	耐震対策等事業	9,537,106	◎	①
	(拡) 学校施設長寿命化対策費	1,016,990	◎	①
	(拡) 県立学校空調設備整備費	1,709,415	◎	①
	県立学校におけるバリアフリー化の推進(再掲)	48,359	◎	①
	まなびや基金積立金	45,054		①
	まなびや基金を活用した教育環境の整備	102,871		①
	教育施設各所営繕費	1,100,000		①
	教育施設各所営繕費(安全・安心のための教育環境の整備)	443,000	◎	①
	(新) 教育施設照明LED化事業費	1,398,000	◎	①
	県立学校ガラス飛散防止対策費(安全・安心のための教育環境の整備)	586,011	◎	①
	県立学校防球ネット等設置工事費(安全・安心のための教育環境の整備)	80,000	◎	①
	県立学校空調設備再整備費(安全・安心のための教育環境の整備)	828,684	◎	①
	高等学校空調機器借上整備費	182,252		①
	県立高校空調機器整備費(学級増)	2,590		①
	高等学校コンピュータ教室空調機器整備費	3,359		①
	老朽化した備品の更新(安全・安心のための教育環境の整備)	1,016,000	◎	①
	(新) 県立学校の電子黒板の整備(安全・安心のための教育環境の整備)	930,000	◎	①
	(拡) 県立高校備品等整備費	6,063		①
	家庭科教育設備更新費	13,806		①
	理科教育設備整備費	15,000		①
	生徒用無線LAN等整備事業費	139,689	◎	①
	(拡) 特別支援学校情報機器整備費	165,016	◎	①
	(拡) 特別支援学校就学奨励費	62,492	◎	①

○	特別支援学校生徒用無線LAN等整備事業費	27,502	◎	①
	特別支援学校施設機能改善事業費	98,000		①
	特別支援学校教育用物品整備費	50,000		①
○	総合教育センター旧庁舎活用推進費	567,000	◎	①
(2) 防災対策の充実				
	県立学校災害対策用備蓄食料整備費	14,035		①
	県立学校災害対策用備品等整備費(安全・安心のための教育環境の整備)(再掲)	3,000	◎	①
	災害時緊急連絡システム整備費	4,239		①
	公立学校防災教育モデル事業推進費(再掲)	4,992		①
	実践的防災教育推進事業費(再掲)	967		①
(3) 再編・統合等の整備				
	逗子葉山高校グラウンド整備工事費	134,000	◎	①
	厚木王子高校商業教育棟新築工事費	972,000	◎	①
	県立高校改革施設整備設計調査費	40,423	◎	①
○	県立高校改革施設整備工事関連費	824,379	◎	①
○	県立高校改革初度調弁費	563,103	◎	①
2 効率的で主体的な学校運営の推進のための教育環境の改善				
(1) 校務の効率化を図るICT環境の整備				
○	校務パソコン整備費	246,457	◎	①
	校内ネットワーク整備費	59,890		①
○	校内ネットワーク基盤整備費(安全・安心のための教育環境の整備)	700,000	◎	①
	特別支援学校施設用ネットワーク整備費	1,606		①
○	教育委員会ネットワーク運営費	96,529		①
○	教育委員会ネットワークセンター運用費(事務事業の見直し)	49,720		①
	クラウドセキュリティ事業費	79,992		①
	電子メール誤送信防止システム事業費	3,696		①
	学校ホームページ改善事業費	2,482		①
	高等学校用パソコン借上整備費	1,183,673	◎	①
	GIGAスクール運営支援センター事業費		◎	①
		[5年度2月補正	42,401	]
	高等学校運営総合情報システム事業費	181,300		①
○	統合型校務支援システム改修費	11,170	◎	①
	入学者選抜出願システム事業費	19,140		①
	中等教育学校入学者選抜出願システム開発運営費	2,313		①
	入学者選抜採点システム整備費	84,579		①
○	授業料徴収システム改修費(コンビニ納付等対応分)	7,013		①
	特別支援教育就学奨励費システム運営費	2,470		①
○	教職員人事管理システム事業費	78,360	◎	①
(2) 教員の働き方改革の推進				
○	小・中学校における少人数教育の推進(再掲)	-(人件費)	◎	②
○	小学校高学年における教科担任制の推進(再掲)	-(人件費)	◎	②
	小学校外国語教育(英語)における指導体制の充実(再掲)	-(人件費)	◎	②
○	業務アシスタントの配置	1,136,247	◎	①
○	スクール・サポート・スタッフの配置	798,046	◎	②
○	教頭マネジメント支援員の配置	64,388	◎	②
○	校内教育支援センターへの支援員の配置(再掲)	122,496	◎	②
○	不登校児童・生徒支援強化事業費		◎	②
		[5年度2月補正	9,064	]
	インクルーシブ教育校内支援体制整備事業(再掲)	107,636	◎	②
	県立高校等への学校施設管理員の配置	510,121		①
	県立特別支援学校への学校施設管理員の配置(再掲)	71,564		①
○	部活動指導員配置事業費	61,678	◎	①
○	部活動指導員配置促進事業費補助	70,057	◎	②
	地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業費等	21,527	◎	②
	ハイスクール人材バンク事業費	81,056	◎	①
	スクールカウンセラー配置活用事業費(再掲)	577,430	◎	①
	スクールソーシャルワーカー配置活用事業費(再掲)	313,465	◎	①
○	県立高校不登校生徒支援強化事業費(再掲)	20,780	◎	①
○	オフィス改善推進事業費(安全・安心のための教育環境の整備)	190,600	◎	①
	県立学校勤務時間管理システム事業費	3,285	◎	①
	メンタルヘルス対策推進費	7,018	◎	①
	スクールロイヤーの配置(再掲)	5,036	◎	②

Ⅷ 文化芸術・スポーツの振興

1 かながわの魅力ある歴史・文化芸術等の充実と継承・発展

(1) 「鎌倉」の世界遺産登録の推進と活用			
(拡) 国県指定文化財保存修理等補助金 (世界遺産)	29,589	◎	⑦
(2) 文化遺産の保存と活用			
国県指定文化財保存修理等補助金 (団体)	39,528	◎	①
国県指定文化財保存修理等補助金 (市町村)	140,000	◎	①
(拡) 民俗芸能調査事業費	2,338	◎	①
文化財啓発事業費	7,134		①
(3) 社会教育施設等の老朽化対策等			
県立図書館収蔵館改修工事費 (再掲)	2,982,042	◎	①
(新) 歴史博物館監視カメラ・防犯センサー更新工事費 (再掲)	20,130	◎	①
(新) 歴史博物館エレベーター改修工事費 (再掲)	7,000	◎	①
(新) 歴史博物館照明設備改修工事実施設計費 (再掲)	21,300	◎	①
生命の星・地球博物館改修工事費 (再掲)	151,000	◎	①
(新) 生命の星・地球博物館連絡橋点検業務委託費 (再掲)	5,214		①
(新) 社会教育施設長寿命化対策調査費 (再掲)	22,429		①
(新) 社会教育施設等収蔵対策調査費 (再掲)	23,201	◎	①
(新) 老朽化した備品の更新等 (安全・安心のための教育環境の整備) (再掲)	18,000	◎	①
(拡) 県立ふれあいの村等の施設改修 (再掲)	589,700	◎	①
県立ふれあいの村設備備品等整備費 (再掲)	1,610	◎	①
県立ふれあいの村設備備品等整備費 (安全・安心のための教育環境の整備分) (再掲)	60,000	◎	①

2 健康で豊かな生活の実現とスポーツの振興

(1) 食育・健康教育の充実			
保健安全指導費 (再掲)	1,547		①
学校給食・食育推進指導費	5,364		①
(新) 栄養教諭免許状認定講習会費	1,117	◎	①
がん教育支援事業費	1,083		①
(拡) 県立高等学校朝食等提供事業費	17,244	◎	①
県立高等学校夕食提供事業費	14,201	◎	①
県立学校生理用品配備事業費	3,283	◎	①
(2) 学校の部活動の活性化			
(拡) 部活動安全対策事業費	4,018	◎	①
(拡) 部活動指導員配置事業費 (再掲)	61,678	◎	①
(拡) 部活動指導員配置促進事業費補助 (再掲)	70,057	◎	②
外部人材活用事業費	336,330	◎	①
神奈川県中学校体育連盟補助金	2,507		①
神奈川県高等学校体育連盟補助金	15,095		①
高校生文化活動支援事業費	681		①
(新) 令和9年度全国高等学校総合体育大会準備費	1,929	◎	①
(3) 子どもの遊び・学校体育・スポーツ活動の推進			
健康・体力づくり推進事業費	550	◎	①
児童期からの運動習慣形成事業	3,010	◎	①
共に学ぶ体育推進事業費	3,000	◎	①
(4) 中学校の部活動の地域移行			
地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業費等 (再掲)	21,527	◎	②

#### (4) 教育関係職員定数一覧

区 分	令 6 年 度 条 例 定 数	和 5 年 度 条 例 定 数	増 減 員	増減員内訳				
				校 長 教諭等	実 習 助手等	事 務 職員等	事務局 職 員	
教育委員会 (学校以外の教育機関を 含む。) (A)	人 802	人 776	人 26	人 -	人 -	人 -	人 26	
神奈川県職員定数条例 教育委員会の所管に 属する学校	校長及び教員	11,991	11,929	62	58	4	-	-
	その他の職員	1,060	1,065	△5	-	-	△5	-
	小 計 (B)	13,051	12,994	57	58	4	△5	-
	( 校 種 別 内 訳 )							
	高等学校等	9,492	9,466	26	24	4	△2	-
	中等教育学校	48	48	-	-	-	-	-
	高等学校	9,444	9,418	26	24	4	△2	-
特別支援学校	3,559	3,528	31	34	-	△3	-	
市町村立学校職員定数条例	小 学 校	9,678	9,644	34	38	-	△4	-
	中 学 校	5,562	5,540	22	24	-	△2	-
	特別支援学校	189	187	2	2	-	-	-
	高等学校(定時制)	19	19	-	-	-	-	-
	小 計 (C)	15,448	15,390	58	64	-	△6	-
合 計 (A)+(B)+(C)	29,301	29,160	141	122	4	△11	26	

※ 「校長及び教員」：(校長教諭等) 校長・副校長・教頭・総括教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭

(実習助手等) 実習助手・寄宿舎指導員

「その他の職員」：(事務職員等) 事務職員・学校栄養職員・技術職員(船員)・技能職員



### (5) 学校種別、児童・生徒数、学級数推計

区 分		学校数	児 童 ・ 生 徒 数			学 級 数		
			普通学級	特別支援学級	計	普通学級	特別支援学級	計
公立小学校	6 年 度	校 327	人 142,065	人 6,347	人 148,412	学級 4,998	学級 1,267	学級 6,265
	5 年 度	327	144,302	5,909	150,211	5,015	1,180	6,195
	比 較	-	△2,237	438	△1,799	△17	87	70
公立中学校	6 年 度	175	72,482	2,653	75,135	2,066	573	2,639
	5 年 度	175	72,839	2,433	75,272	2,107	532	2,639
	比 較	-	△357	220	△137	△41	41	-
県立中等教育学校	6 年 度	2	1,884	-	1,884	48	-	48
	5 年 度	2	1,880	-	1,880	51	-	51
	比 較	-	4	-	4	△3	-	△3
県立 全日制 高等学校	6 年 度	131	106,960	-	106,960	2,879	-	2,879
	5 年 度	132	106,328	-	106,328	2,974	-	2,974
	比 較	△ 1	632	-	632	△ 95	-	△ 95
区 分		学校数	幼 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 数			学 級 数		
			幼・小中学部	高等部	計	幼・小中学部	高等部	計
公立特別支援学校	6 年 度	校 32	人 2,736	人 3,495	人 6,231	学級 870	学級 697	学級 1,567
	5 年 度	32	2,586	3,423	6,009	840	698	1,538
	比 較	-	150	72	222	30	△1	29

※ 公立小学校、公立中学校、公立特別支援学校は、政令市（横浜市、川崎市、相模原市）を含まない。

※ 令和5年度については、令和5年度学校基本統計（学校基本調査報告書）の値による。



## 4 附 属 资 料



# (1) 高等学校

## ア 全日制・定時制

番号	学校名・所在地 (市区町)	校長名	全日制の課程	定時制の課程	専攻科
1	鶴見高等学校 (横浜市鶴見区)	平 敷 和 洋	普通科		
2	鶴見総合高等学校 (横浜市鶴見区)	八 柳 誠一郎	総合学科(単)		
3	神奈川工業高等学校 (横浜市神奈川区)	片 受 健 一	機械科 建設科 電気科 デザイン科	機械科 建設科 電気科	
4	神奈川総合高等学校 (横浜市神奈川区)	八 田 直 昭	普通科(単) 舞台芸術科(単)		
5	横浜翠嵐高等学校 (横浜市神奈川区)	加 藤 俊 志	普通科	普通科	
6	城郷高等学校 (横浜市神奈川区)	細 田 俊 哉	普通科		
7	横浜平沼高等学校 (横浜市西区)	小 島 由 美	普通科		
8	横浜緑ヶ丘高等学校 (横浜市中区)	坂 元 久美子	普通科		
9	横浜立野高等学校 (横浜市中区)	猪 飼 誉 之	普通科		
10	横浜清陵高等学校 (横浜市南区)	山 口 修 司	普通科(単)		
11	横浜国際高等学校 (横浜市南区)	小 河 多香路	国際科(単)		
12	横浜南陵高等学校 (横浜市港南区)	旗 島 経 子	普通科		
13	横浜明朋高等学校 (横浜市港南区)	榎 本 譲 治		普通科(単)	
14	永谷高等学校 (横浜市港南区)	加 藤 和 浩	普通科		
15	光陵高等学校 (横浜市保土ヶ谷区)	岸 川 浩 幸	普通科		
16	商工高等学校 (横浜市保土ヶ谷区)	川 島 俊 輔	総合技術科 総合ビジネス科		
17	保土ヶ谷高等学校 (横浜市保土ヶ谷区)	逸 見 育 磨	普通科		
18	希望ヶ丘高等学校 (横浜市旭区)	市 川 幸 春	普通科	普通科	
19	二俣川看護福祉高等学校 (横浜市旭区)	鈴 木 恭 子	看護科 福祉科		
20	旭高等学校 (横浜市旭区)	梅 田 俊 輔	普通科		
21	横浜旭陵高等学校 (横浜市旭区)	大 野 俊 世	普通科(単)		
22	磯子工業高等学校 (横浜市磯子区)	大 熊 敬 一	機械科 電気科 建設科 化学科	総合学科(単)	
23	横浜氷取沢高等学校 (横浜市磯子区)	坪 内 幸 子	普通科		
24	金沢総合高等学校 (横浜市金沢区)	栗 原 剛 志	総合学科(単)		
25	釜利谷高等学校 (横浜市金沢区)	金 子 博 暢	普通科		
26	港北高等学校 (横浜市港北区)	坂 本 聡 志	普通科		
27	新羽高等学校 (横浜市港北区)	勝 股 正	普通科		
28	岸根高等学校 (横浜市港北区)	久 弥 田 啓 嗣	普通科		
29	霧が丘高等学校 (横浜市緑区)	都 丸 利 幸	普通科		
30	白山高等学校 (横浜市緑区)	鍛 代 千 鶴	普通科 美術科		
31	市ヶ尾高等学校 (横浜市青葉区)	田 中 俊 穂	普通科		
32	田奈高等学校 (横浜市青葉区)	井 澤 純	普通科		
33	元石川高等学校 (横浜市青葉区)	塚 越 幸 雄	普通科		
34	川和高等学校 (横浜市都筑区)	師 岡 健 一	普通科		
35	荏田高等学校 (横浜市都筑区)	宮 島 和 彦	普通科		
36	新栄高等学校 (横浜市都筑区)	吉 田 悦 子	普通科		
37	舞岡高等学校 (横浜市戸塚区)	小 坂 茂 生	普通科		

番号	学校名・所在地 (市区町)	校長名	全日制の課程	定時制の課程	専攻科
38	横浜桜陽高等学校 (横浜市戸塚区)	中川 治彦	普通科(単)		
39	上矢部高等学校 (横浜市戸塚区)	築瀬 公成	普通科 美術科		
40	柏陽高等学校 (横浜市栄区)	野沢 重和	普通科		
41	金井高等学校 (横浜市栄区)	小谷 昭彦	普通科		
42	横浜栄高等学校 (横浜市栄区)	相川 修一	普通科(単)		
43	松陽高等学校 (横浜市泉区)	石神 貴子	普通科		
44	横浜緑園高等学校 (横浜市泉区)	橋井 香苗	普通科(単)		
45	横浜瀬谷高等学校 (横浜市瀬谷区)	小林 幸宏	普通科		
46	川崎高等学校 (川崎市川崎区)	外崎 学	普通科(単)	普通科(単)	
47	大師高等学校 (川崎市川崎区)	小松原 義徳	普通科(単)		
48	川崎工科高等学校 (川崎市中原区)	関谷 仁	総合技術科		
49	新城高等学校 (川崎市中原区)	林田 裕之	普通科		
50	住吉高等学校 (川崎市中原区)	梅澤 広昭	普通科		
51	川崎北高等学校 (川崎市宮前区)	石井 晴絵	普通科		
52	多摩高等学校 (川崎市多摩区)	野田 麻由美	普通科		
53	向の岡工業高等学校 (川崎市多摩区)	及川 博伸	機械科 建設科 電気科	総合学科(単)	
54	生田高等学校 (川崎市多摩区)	布川 勝也	普通科		
55	百合丘高等学校 (川崎市多摩区)	波呂 房江	普通科		
56	生田東高等学校 (川崎市多摩区)	水上 吉央	普通科		
57	菅高等学校 (川崎市多摩区)	安齋 文浩	普通科		
58	麻生総合高等学校 (川崎市麻生区)	千葉 美希子	総合学科(単)		
59	麻生高等学校 (川崎市麻生区)	田代 武	普通科		
60	相原高等学校 (相模原市緑区)	平塚 専一	畜産科学科 食品科学科 環境緑地科 総合ビジネス科		
61	橋本高等学校 (相模原市緑区)	春日 彰	普通科		
62	相模原城山高等学校 (相模原市緑区)	小松 厳	普通科 普通科(単)		
63	津久井高等学校 (相模原市緑区)	熊坂 和也	普通科 福祉科	普通科	
64	上溝高等学校 (相模原市中央区)	内田 勝久	普通科		
65	相模原高等学校 (相模原市中央区)	田代 宗弘	普通科		
66	上溝南高等学校 (相模原市中央区)	河合 豊	普通科		
67	相模原弥栄高等学校 (相模原市中央区)	佐藤 和彦	普通科(単) スポーツ科学科(単) 音楽科(単) 美術科(単)		
68	相模原田名高等学校 (相模原市中央区)	平田 智則	普通科		
69	神奈川総合産業高等学校 (相模原市南区)	樋口 一孝	総合産業科(単)	総合学科(単)	
70	麻溝台高等学校 (相模原市南区)	濱川 美奈子	普通科		
71	上鶴間高等学校 (相模原市南区)	柴田 功	普通科		
72	横須賀高等学校 (横須賀市)	鑪 英治	普通科	普通科	
73	横須賀大津高等学校 (横須賀市)	本名 隆一郎	普通科		
74	横須賀工業高等学校 (横須賀市)	日置 賢司	機械科 電気科 建設科 化学科		

番号	学校名・所在地 (市区町)	校長名	全日制の課程	定時制の課程	専攻科
75	海洋科学高等学校 (横須賀市)	石垣 隆	船舶運航科 水産食品科 無線技術科 生物環境科		漁業生産科 水産工学科 情報通信科
76	追浜高等学校 (横須賀市)	後藤 昌英	普通科	普通科	
77	津久井浜高等学校 (横須賀市)	井澤 克仁	普通科		
78	横須賀南高等学校 (横須賀市)	平 容久	普通科 福祉科		
79	平塚江南高等学校 (平塚市)	井野 雄二	普通科		
80	平塚農商高等学校 (平塚市)	河合 俊直	都市農業科 都市環境科 食品科学科 農業総合科 総合ビジネス科		
81	平塚工科高等学校 (平塚市)	宇田 雅則	総合技術科		
82	高浜高等学校 (平塚市)	牛久保 浩一	普通科	普通科(単)	
83	平塚湘風高等学校 (平塚市)	獅々倉 聡	普通科(単)		
84	鎌倉高等学校 (鎌倉市)	岡田 雅彦	普通科		
85	七里ガ浜高等学校 (鎌倉市)	加藤木 紳克	普通科		
86	大船高等学校 (鎌倉市)	幸田 隆	普通科		
87	深沢高等学校 (鎌倉市)	与安 透	普通科		
88	湘南高等学校 (藤沢市)	田中和也	普通科	普通科(単)	
89	藤沢西高等学校 (藤沢市)	松澤 直子	普通科		
90	藤沢工科高等学校 (藤沢市)	小林 隆宏	総合技術科		
91	藤沢清流高等学校 (藤沢市)	笠原 昭彦	普通科(単)		
92	藤沢総合高等学校 (藤沢市)	松崎 剛	総合学科(単)		
93	湘南台高等学校 (藤沢市)	岩崎 道子	普通科		
94	小田原高等学校 (小田原市)	大谷 聡一郎	普通科(単)	普通科(単)	
95	小田原東高等学校 (小田原市)	塩浦 健吾	普通科 総合ビジネス科		
96	西湘高等学校 (小田原市)	丹野 栄一	普通科		
97	小田原城北工業高等学校 (小田原市)	立川 健二	機械科 建設科 電気科 デザイン科	機械科 電気科	
98	茅ヶ崎高等学校 (茅ヶ崎市)	為成 雄司	普通科	普通科	
99	茅ヶ崎北陵高等学校 (茅ヶ崎市)	布施 和久	普通科		
100	鶴嶺高等学校 (茅ヶ崎市)	高橋 正広	普通科		
101	茅ヶ崎西浜高等学校 (茅ヶ崎市)	大江 雅美	普通科		
102	逗子葉山高等学校 (逗子市)	會田 勉	普通科		
103	三浦初声高等学校 (三浦市)	片岡 浩介	普通科(単) 都市農業科(単)		
104	秦野高等学校 (秦野市)	高山 康人	普通科		
105	秦野総合高等学校 (秦野市)	林 信仁	総合学科(単)	総合学科(単)	
106	秦野曾屋高等学校 (秦野市)	山口 正樹	普通科		
107	厚木高等学校 (厚木市)	大沢 利郎	普通科		
108	厚木王子高等学校 (厚木市)	宗方 泰司	普通科 総合ビジネス科		
109	厚木北高等学校 (厚木市)	市川 明宏	普通科 スポーツ科学科		
110	厚木清南高等学校 (厚木市)	甲斐 秀幸	普通科(単)	普通科(単)	
111	厚木西高等学校 (厚木市)	澤田 裕	普通科		

番号	学校名・所在地 (市区町)	校長名	全日制の課程	定時制の課程	専攻科
112	大和高等学校 (大和市)	石井 富佐子	普通科		
113	大和南高等学校 (大和市)	田岡 芳和	普通科		
114	大和東高等学校 (大和市)	伊藤 秀樹	普通科		
115	大和西高等学校 (大和市)	篠田 聡	普通科		
116	伊勢原高等学校 (伊勢原市)	元橋 洋介	普通科	普通科	
117	伊志田高等学校 (伊勢原市)	広瀬 邦彦	普通科		
118	中央農業高等学校 (海老名市)	加来 功	園芸科学科 畜産科学科 農業総合科		
119	海老名高等学校 (海老名市)	七海 勝浩	普通科		
120	有馬高等学校 (海老名市)	藤原 敬子	普通科		
121	座間高等学校 (座間市)	富澤 桂子	普通科		
122	座間総合高等学校 (座間市)	唐川 和彦	総合学科(単)		
123	相模向陽館高等学校 (座間市)	内田 和幸		普通科(単)	
124	足柄高等学校 (南足柄市)	石川 晋吾	普通科		
125	綾瀬高等学校 (綾瀬市)	野中 幹子	普通科		
126	綾瀬西高等学校 (綾瀬市)	多田 由紀江	普通科		
127	寒川高等学校 (高座郡寒川町)	三木 英正	普通科		
128	大磯高等学校 (中郡大磯町)	立花 ますみ	普通科		
129	二宮高等学校 (中郡二宮町)	猪俣 聡	普通科		
130	大井高等学校 (足柄上郡大井町)	込山 宣子	普通科		
131	山北高等学校 (足柄上郡山北町)	多田 功	普通科		
132	吉田島高等学校 (足柄上郡開成町)	岩崎 秀太	都市農業科(単) 食品加工科(単) 環境緑地科(単) 生活科学科(単)		
133	愛川高等学校 (愛甲郡愛川町)	藤元 貴嗣	普通科		

※「全日制の課程」の欄の「(単)」は単位制による全日制、「定時制の課程」の欄の「(単)」は単位制による定時制を示す。

## イ 通信制

番号	学校名・所在地 (市区町)	校長名	通信制の課程
1	横浜修悠館高等学校 (横浜市泉区)	米山 教子	普通科(単)
2	厚木清南高等学校 (厚木市)	甲斐 秀幸	普通科(単)

※「通信制の課程」の欄の「(単)」は単位制による通信制を示す。

## (2) 中等教育学校

番号	学校名・所在地 (市区町)	校長名	区分	学科
1	相模原中等教育学校 (相模原市南区)	岡野 正之	前期課程	普通科(単)
			後期課程	
2	平塚中等教育学校 (平塚市)	松本 靖史	前期課程	普通科(単)
			後期課程	

※「学科」の欄の「(単)」は単位制による全日制の課程を示す。



### (3) 特別支援学校

番号	学校名・所在地 (市区町)	校長名	部・学科名
1	平塚盲学校 (平塚市)	塚越立子	幼稚部 小学部 中学部 高等部 (本科): 普通科 保健医療科 (専攻科): 理療科 保健医療科
2	平塚ろう学校 (平塚市)	杉崎郁夫	幼稚部 小学部 中学部 高等部 (本科): 普通科 総合デザイン科 情報ビジネス科 (専攻科): 理容・美容科 総合生活デザイン科 情報応用ビジネス科
3	鶴見支援学校 [岸根分教室 (横浜市鶴見区) (横浜市港北区)]	藤聡志	小学部 (知的障害) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
4	横浜南支援学校 (横浜市南区)	峰尾智子	小学部 (病弱) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
5	保土ヶ谷支援学校 [舞岡分教室 (横浜市保土ヶ谷区) (横浜市戸塚区)] [横浜平沼分教室 (横浜市西区)]	福田裕志	小学部 (知的障害) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
6	金沢支援学校 [横浜水取沢分教室 (横浜市金沢区) (横浜市磯子区)]	伊藤美加	小学部 (知的障害・肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
7	みどり支援学校 [新栄分教室 (横浜市緑区) (横浜市都筑区)]	大磯美保	小学部 (知的障害) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
8	あおば支援学校 (横浜市青葉区)	藤岡歩	小学部 (知的障害・肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
9	瀬谷支援学校 [大和東分教室 (横浜市瀬谷区) (大和市)] [大和南分教室 (大和市)]	清水武彦	小学部 (知的障害) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
10	三ツ境支援学校 [横浜緑園分教室 (横浜市瀬谷区) (横浜市泉区)]	野中裕美	小学部 (肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) (知的障害・肢体不自由)
11	横浜ひなたやま支援学校 (横浜市瀬谷区)	片岡充彦	高等部 (本科) (知的障害)
12	中原支援学校 [住吉分教室 (川崎市中原区) (川崎市中原区)]	添木博	小学部 (肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) (知的障害・肢体不自由)
13	高津支援学校 [生田東分教室 (川崎市高津区) (川崎市多摩区)] [川崎北分教室 (川崎市宮前区)]	山崎嘉信	小学部 (知的障害) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )

番号	学校名・所在地 (市区町)	校長名	部・学科名
14	麻生支援学校 〔元石川分教室〕 (川崎市麻生区) (横浜市青葉区) ]	山崎 明久	小学部 (知的障害・肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
15	津久井支援学校 (相模原市緑区)	星野 進	小学部 (知的障害・肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
16	相模原中央支援学校 (相模原市中央区)	篠原 朋子	幼稚部 (視覚障害・聴覚障害) 小学部 (視覚障害・聴覚障害・ 知的障害・肢体不自由 ) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) (知的障害・肢体不自由)
17	相模原支援学校 〔橋本分教室〕 (相模原市南区) (相模原市緑区) ]	飯窪 美紀子	小学部 (知的障害) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
18	岩戸支援学校 (横須賀市)	安藤 徹	高等部 (本科) (知的障害・肢体不自由)
19	武山支援学校 〔津久井浜分教室〕 (横須賀市) (横須賀市) ]	村山 学	小学部 (知的障害・肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
20	平塚支援学校 (平塚市)	高田 君恵	小学部 (知的障害・肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
21	湘南支援学校 (平塚市)	鈴木 剛	小学部 (知的障害) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
22	鎌倉支援学校 〔金井分教室〕 (鎌倉市) (横浜市栄区) ]	立花 裕治	小学部 (肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) (知的障害・肢体不自由)
23	藤沢支援学校 〔鎌倉分教室〕 (藤沢市) (鎌倉市) ]	野毛 美穂	小学部 (知的障害) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
24	小田原支援学校 〔湯河原校舎 〔大井分教室〕 (小田原市) (足柄下郡湯河原町) ] (足柄上郡大井町) ]	廣瀬 忠明	小学部 (知的障害・肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
25	茅ヶ崎支援学校 (茅ヶ崎市)	柏木 雅彦	小学部 (知的障害・肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
26	秦野支援学校 〔末広校舎〕 (秦野市) (秦野市) ]	長谷川 智一	小学部 (知的障害・肢体不自由・病弱) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
27	伊勢原支援学校 〔伊志田分教室〕 (伊勢原市) (伊勢原市) ]	見目 茂則	小学部 (知的障害) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
28	えびな支援学校 (海老名市)	林 麻佐美	小学部 (知的障害・肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) ( " )
29	座間支援学校 〔有馬分教室 〔相模向陽館分教室〕 (座間市) (海老名市) ] (座間市) ]	本間 修治	小学部 (肢体不自由) 中学部 ( " ) 高等部 (本科) (知的障害・肢体不自由)



